

**保護者向け 放課後等デイサービス自己評価表**

- ・アンケート実施世帯 21名 回答者 18名
- ・アンケート実施期間 平成 30年 12月 5日～12月 28日
- ・アンケート集計日 1月 15日
- ・アンケート実施事業所 社会福祉法人かりがね福祉会 放課後等デイサービス ミライエ

		はい	どちらともいえな い	いいえ	ご意見
環境 ・ 体 制 整 備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1	0	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	6	0	よく分からぬ。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	3	0	よく分からぬ。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	1	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	4	0	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	10	7	行なわれてゐるか分からぬ。 交流等の話は聞いたことがない。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	2	0	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1	0	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	9	0	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	10	7	実際に行なわれてゐるか分からぬ。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	8	1	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	0	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	4	0	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	16	2	0	

非常時等の対応	⑯	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	5	2	
	⑰	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	12	2	分からないのでどちらとも言えないにつきました。

満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	0	とても楽しみにして行っています。
	⑰	事業所の支援に満足しているか	18	0	0	

#### ○ミライエへのご意見として

- ・いつも楽しみにしています。
- ・いつもありがとうございます。
- ・支払いを口座引き落としにしていただけると助かります。
- ・いつも大変丁寧に見ていただいてありがとうございます。感覚統合を取り入れた遊びや音楽療法的な遊びも希望したいです。
- ・いつもありがとうございます。送迎の時にいつもお話を聞いて下さり、とても助かっております。

#### 保護者様向けアンケートに対する回答について

先日は大変お忙しい中アンケートにご協力頂きありがとうございました。アンケートについて「どちらともいえない」「いいえ」が多い項目や「わからない」というご意見があった項目について回答させて頂きます。

① 放課後等デイサービスの設置基準ですが1人の利用者様に対し **2.47 m<sup>2</sup>**以上の床面積があることとなっています。ミライエの指導訓練室は **133.54 m<sup>2</sup>**ある他、お子様が良く使われる静養室は **13 m<sup>2</sup>**あり、単純な計算では基準の5倍以上の面積は確保できています。

② 職員の配置数は、専任スタッフ2名、兼務スタッフ3名、パートスタッフ1名(平成30年12月時点)となっております。1日あたりの支援スタッフは4~5名。お子様2人に対しスタッフが1人配置できるようにしています。

スタッフの資格については、社会福祉士2名、保育士2名、介護福祉士2名、他、強度行動障がい児者支援

者養成研修受講スタッフ2名、行動援護従事者研修受講スタッフ2名となっております。

専門性については、外部講師を招き事業所内で研修をさせていただくなどしております。利用され

る皆様に安心し

て利用頂ける様、引き続きスタッフ一同研鑽していきたいと思います。

③ 基本的にお子様が過ごされる空間はバリアフリーとなっており、男子トイレ、スタッフ玄関以外の場所に段差はなく、トイレの車椅子の方もご利用できるようになっております。

⑥ 現在、放課後児童クラブとの交流などはない状況となっております。放課後のサービスの時間での交流が難しいので長期休みなどを利用し、真田地区の児童クラブと合同でイベントの様なものを考えていくたいと思っています。

また、12月には真田地区で行なわれた「にじいろ café」(真田地区のお子さんとレクをしたり調理をして一緒に食事をするイベント)に参加し地域のお子さんとレクを楽しんだり、一緒に昼食を摂るなどしました。今後、「にじいろ café」が月に一度土曜の開催とのことで参加し、地域のお子さんと交流できたらと思っております。

⑨ 面談の機会が少なく申し訳ありません。ご家族様のご都合に配慮しながら面談の機会を設定していくたいと思いま  
す。

⑩ 保護者会などの開催はできておりませんが、アンケートを取らせて頂いたお時間を考慮しながら行  
なうことができたらと思っております。

⑪ 苦情受付については、基本的窓口は事業所の所長、児童発達支援管理責任者となっておりますが、  
第三者委

員もありますので、伝え辛いことなどは第三者委員にもお伝え頂けたらと思います。

⑯ 利用者様についての緊急時マニュアルは策定し、行方不明時や館内での事故などの際にはスムーズ  
に行動できるようスタッフに周知しております。防災時マニュアルについては策定しており、非常  
時などの避難先などを定めてあります。

感染症マニュアルについては法人の感染症マニュアルに準じて対応をさせていただいております。  
ご家族様への周知という部分で不足している部分がございましたので、あらためてお伝えさせて頂  
きたいと思います。

⑰ 避難訓練等は年に数回行う必要があります。活動と避難訓練を合わせて外に出たり、災害時の避難  
先である福祉センターまでの歩行など行なっています。

#### ○ミライエへのご意見として

・感覚統合を取り入れた遊びや音楽療法的な遊びを希望します。

→ご意見ありがとうございます。ミライエでは 10 月までスタッフに音楽療法士がおりましたので月に 2 度ほど音楽療法を行っておりました。現在は音楽療法を勉強していたスタッフが毎週木曜日ミュージックケアとして音楽に合わせ体を動かす、歩く、走るなどの活動をしております。

また、毎週月曜日サーキット遊びの活動の日として、細いブロックの道を歩く、坂道を歩く、トンボリンで飛ぶ、、トンネルをくぐる、腕の力で進むなど、身体の使い方を意識できるような活動時間を作っています。

ミライエの活動が現在、曜日で活動の内容を決めているので曜日が異なるとその活動に参加できないこともあります、自由時間のなかでも取り入れていけたらと思います。

- ・支払いを口座引き落としにしていただけます。

→現在引き落とし可能な金融機関がと一つだけとなっておりご不便をおかけしてしまっており申し訳ございません。

**事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表**

- ・アンケート対象者 5名
- ・アンケート実施期間 平成 30 年 12 月 5 日～12 月 28 日
- ・アンケート集計日 1月 15 日
- ・アンケート実施事業所 社会福祉法人かりがね福祉会 放課後等デイサービス ミライエ

		チェック項目	はい	どちらともいえな い	いい え	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		1	広さは確保できている他、すぐに出せるパーテーションを用意し利用者様のご様子に合わせ空間の調整などを行なっている。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	2	2	利用者様2人に対し、平均1名のスタッフ配置となっている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4		1	玄関から活動空間は男性トイレ以外バリアフリーとなっている。車椅子の方も対応できるトイレもある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	1	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			法人内研修の他、外部講師を招き事業所内研修行なった。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		1	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		曜日ごとに活動内容をわけ、活動を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		

関係機関や保護者との連携	(14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		個別活動の時間を造れる人的余裕がない。短時間でも個別活動の時間を作りたい。
	(15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	4		
	(16)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	1	
	(17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		必要に応じABCモデルを利用した記録を取り、利用者様の行動の分析をしている。
	(18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		
	(19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	1		
	(20)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		
	(21)	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	4		学校側へ対し、知りたい情報についてこちらから聞くように努めている。情報の共有が難しい時もあるのでこまめに学校側と連絡を取れるようにしたい。
	(22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			5	該当者がいない。
	(23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			5	ケア会議などで共有している。
	(24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			移行会議などに参加し、移行する事業所に対し情報を提供した。
	(25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		児童発達支援センターの職員に事業所内研修を行なってもらった。
	(26)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	地域の子どもが参加するイベントに参加するなどした。
	(27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3		自立支援協議会本会の他、療育部会などに参加している。

保護者への説明責任等	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか		2	3	
	㉛	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	㉜	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		
	㉝	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	
	㉞	子どもや保護者からの 苦情について、対応体制を整備とともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に 迅速かつ適切に周対応しているか	4	1		
	㉟	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	4		
	㉟	個人情報に十分注意しているか	5			

非常時等の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2		あるものの周知はスタッフだけとなっていた。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		2	3	避難先となっている場所へ歩いていくなどはしている。
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			年に一度虐待防止研修を行なっている。
	㉞	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2		必要な方に関しては個別支援計画書に明記し、許可を得ている。
	㉟	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	1	アレルギーの配慮を必要とする利用者様はいない。
	㉟	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			
	㉟	年次計画を作成して事業所内で共有しているか				
	㉟	年次計画を作成して事業所内で共有しているか				
	㉟	年次計画を作成して事業所内で共有しているか				
	㉟	年次計画を作成して事業所内で共有しているか				

